

東 監 発 第70号  
令和元年8月15日

東郷町長 井 俣 憲 治 殿

東郷町監査委員 野 口 正 勝

東郷町監査委員 加 藤 啓 二

平成30年度日東衛生組合歳入歳出決算の審査意見について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された平成30年度日東衛生組合一般会計歳入歳出決算について、別紙のとおり審査意見を提出します。

# 目 次

平成 30 年度日東衛生組合一般会計歳入歳出決算審査意見	1
第 1 審査の対象	1
第 2 審査の期間	1
第 3 審査の方法	1
第 4 審査の結果	1
1 決算概況	2
2 歳入款別決算状況	4
3 歳出款別決算状況	6
4 業務状況	7
第 5 財産の状況	8
第 6 むすび	9
決算審査資料	11

## 注記

- 1 文中及び各表中の金額は、円単位で表示した。千円単位で表示したものは、原則として表示単位を四捨五入したもので、合計額と内訳の計、差引が一致しない場合がある。
- 2 各表中の比率は、原則として表示単価未満を四捨五入したもので、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 3 各表中の符号の用法は、次のとおりである。  
「0.0」……………0又は該当数値はあるが単位未満のもの。  
「△」……………負数又は減数

# 平成30年度日東衛生組合一般会計歳入歳出決算審査意見

## 第1 審査の対象

「平成30年度日東衛生組合一般会計歳入歳出決算」

なお、この決算審査は、日東衛生組合の解散により、平成31年3月31日をもって収支が打ち切られた会計の決算について東郷町監査委員が行ったものである。

## 第2 審査の期間

令和元年7月24日

## 第3 審査の方法

地方自治法第233条第2項の規定に基づき、審査に付された平成30年度日東衛生組合一般会計歳入歳出決算書及び証書類、事業報告書、政令で定める他の書類に基づき、関係諸帳簿と照合を行い、次の点に留意するとともに、併せて関係職員の説明を聴取し、計数の正確性、予算の執行の適否について審査を実施した。

- (1) 予算の執行は、適正かつ効率的になされているか。
- (2) 財務に関する事務は、法令に基づき処理されているか。
- (3) 計数は、関係諸帳簿及び証拠書類と符合し、正確であるか。
- (4) 財産の管理は、適正になされているか。

## 第4 審査の結果

審査に付された平成30年度日東衛生組合一般会計歳入歳出決算書及び証書類等は、いずれも関係法令に準拠して作成され、その計数は誤りのないものであり予算に基づき適正に執行されているものと認められた。

## 1 決算概況

平成 30 年度の決算収支の状況を示すと次表のとおりである。

(単位：円・%)

区分 年度	予算現額	決 算 額			予算現額に対する	
		歳 入	歳 出	差引額	収入率	執行率
平成 30 年度	540,862,000	540,884,557	181,899,779	358,984,778	100.0	33.6
平成 29 年度	210,879,000	210,700,587	205,334,408	5,366,179	99.9	97.4
前年度比較	329,983,000	330,183,970	△23,434,629	353,618,599	0.1	△63.8

平成 30 年度の決算状況は、予算額 540,862,000 円に対して歳入 540,884,557 円、歳出 181,899,779 円の決算額である。これを前年度と比較すると、歳入が基金残高の全額を一般会計に繰り入れたことから 330,183,970 円 (156.7%) 増加、歳出が平成 31 年 3 月末の組合解散に伴う打ち切り決算の影響もあり 23,434,629 円 (△11.4%) 減少している。

また、実質収支は、差引残高と同額の 358,984,778 円となり、前年度比較して 353,618,599 円増加している。一方、予算現額に対する収入率は 100.0%、歳出の執行率は 33.6%で、前年度と比較して 63.8%減少している。

平成 30 年度一般会計の歳入決算の概要は、次のとおりである。

(単位：千円・%)

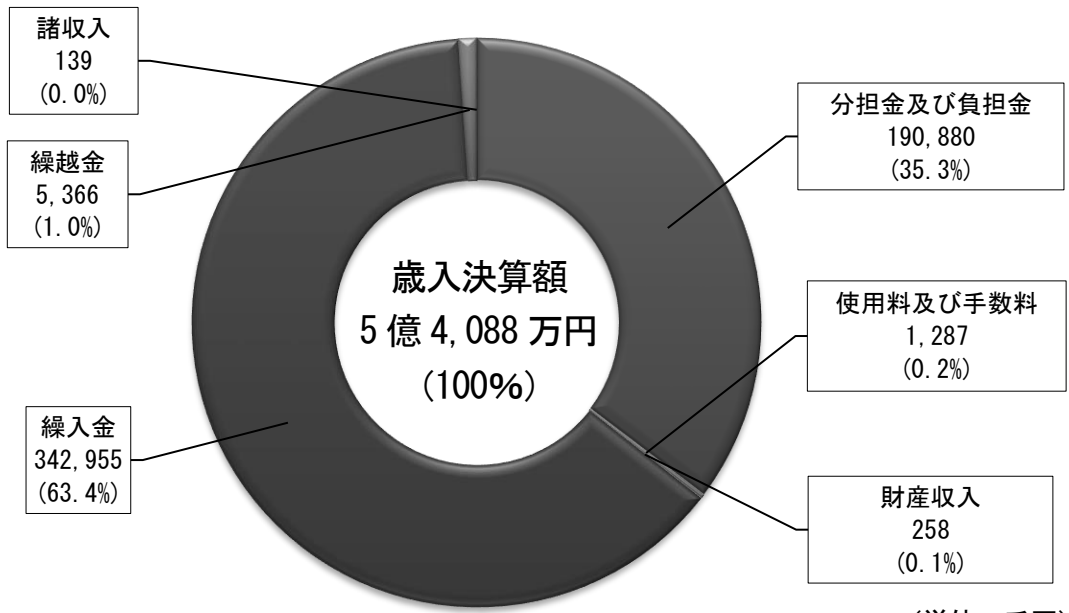
区 分	平成 30 年度 決算額	構成比	平成 29 年度 決算額	増減額	増減率
分担金及び負担金	190,880	35.3	196,591	△5,711	△2.9
使用料及び手数料	1,287	0.2	1,287	0	0.0
財産収入	258	0.1	414	△156	△37.7
繰入金	342,955	63.4	7,261	335,694	4,623.2
繰越金	5,366	1.0	3,334	2,032	60.9
諸収入	139	0.0	1,813	△1,674	△92.3
合 計	540,885	100.0	210,700	330,185	156.7

平成 30 年度一般会計の歳出決算の概要は、次のとおりである。

(単位：千円・%)

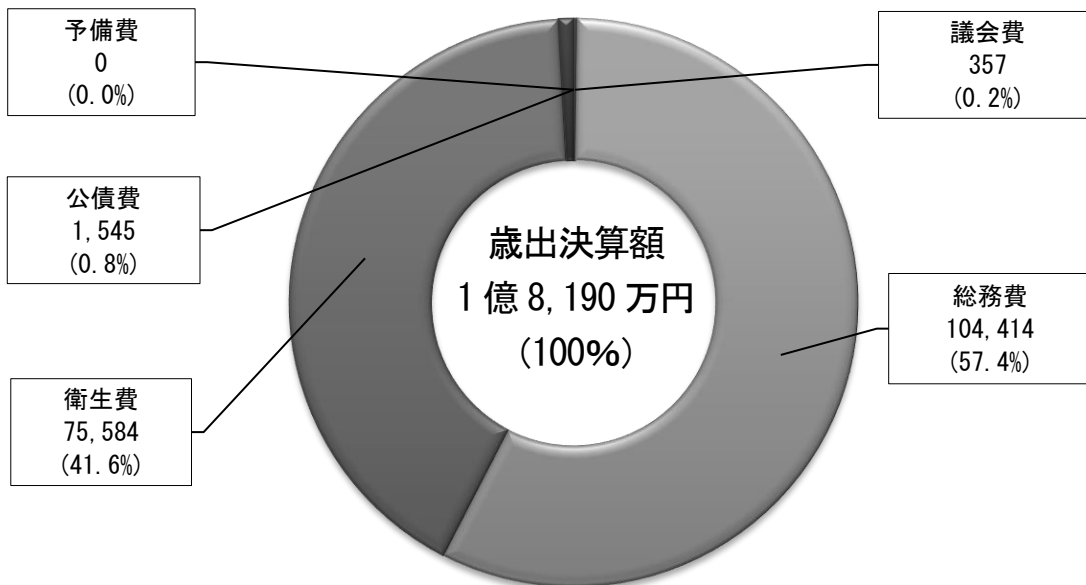
区 分	平成 30 年度 決算額	構成比	平成 29 年度 決算額	増減額	増減率
議会費	357	0.2	536	△179	△33.4
総務費	104,414	57.4	115,101	△10,687	△9.3
衛生費	75,584	41.6	86,607	△11,023	△12.7
公債費	1,545	0.8	3,090	△1,545	△50.0
予備費	0	0.0	0	0	0.0
合 計	181,900	100.0	205,334	△23,434	△11.4

一般会計歳入決算額、款別構成比



(単位：千円)

一般会計歳出決算額、款別構成比



(単位：千円)

## 2 歳入款別決算状況

各款別の歳入の決算状況については、次のとおりである。

### 第1款 分担金及び負担金

(単位：円・%)

区分 年度	予算現額	調定額	収入済額	収入 未済額	予算現額に 対し収入済 の増減	収入率	
						対予算	対調定
平成30年度	190,880,000	190,880,000	190,880,000	0	0	100.0	100.0
平成29年度	196,591,000	196,591,000	196,591,000	0	0	100.0	100.0
前年度比較	△5,711,000	△5,711,000	△5,711,000	0	0	0.0	0.0

分担金及び負担金とは、組合の経費に充当するため構成市町からの分担金である。組合規程に基づいて算定された分担金の内訳は、日進市 128,920,000 円、東郷町 61,960,000 円でその割合は、平成30年度においては日進市 67.54%、東郷町は 32.46%となっている。

また、分担金及び負担金の収入済額は、190,880,000 円で、前年度比 5,711,000 円 (△2.9%) の減少となっている。

### 第2款 使用料及び手数料

(単位：円・%)

区分 年度	予算現額	調定額	収入済額	収入 未済額	予算現額に 対し収入済 の増減	収入率	
						対予算	対調定
平成30年度	1,287,000	1,287,468	1,287,468	0	468	100.0	100.0
平成29年度	1,287,000	1,287,468	1,287,468	0	468	100.0	100.0
前年度比較	0	0	0	0	0	0.0	0.0

使用料及び手数料とは、電力会社の高压電線上空使用による行政財産目的外使用料である。

### 第3款 財産収入

(単位：円・%)

区分 年度	予算現額	調定額	収入済額	収入 未済額	予算現額に 対し収入済 の増減	収入率	
						対予算	対調定
平成30年度	257,000	257,576	257,576	0	576	100.2	100.0
平成29年度	559,000	414,196	414,196	0	△144,804	74.1	100.0
前年度比較	△302,000	△156,620	△156,620	0	145,380	26.1	0.0

財産収入とは、し尿処理場整備基金利子、財政調整基金利子である。

#### 第4款 繰入金

(単位：円・%)

区分 年度	予算現額	調定額	収入済額	収入 未済額	予算現額に 対し収入済 の増減	収入率	
						対予算	対調定
平成30年度	342,955,000	342,954,501	342,954,501	0	△499	100.0	100.0
平成29年度	7,301,000	7,261,000	7,261,000	0	△40,000	99.5	100.0
前年度比較	335,654,000	335,693,501	335,693,501	0	39,501	0.5	0.0

繰入金とは、し尿処理場整備基金、財政調整基金からの繰り入れである。

#### 第5款 繰越金

(単位：円・%)

区分 年度	予算現額	調定額	収入済額	収入 未済額	予算現額に 対し収入済 の増減	収入率	
						対予算	対調定
平成30年度	5,366,000	5,366,179	5,366,179	0	179	100.0	100.0
平成29年度	3,333,000	3,333,939	3,333,939	0	939	100.0	100.0
前年度比較	2,033,000	2,032,240	2,032,240	0	△760	0.0	0.0

繰越金の収入済額は、5,366,179円で前年度比2,032,240円(61.0%)の増加となっている。

#### 第6款 諸収入

(単位：円・%)

区分 年度	予算現額	調定額	収入済額	収入 未済額	予算現額に 対し収入済 の増減	収入率	
						対予算	対調定
平成30年度	117,000	138,833	138,833	0	21,833	118.7	100.0
平成29年度	1,808,000	1,812,984	1,812,984	0	4,984	100.3	100.0
前年度比較	△1,691,000	△1,674,151	△1,674,151	0	16,849	18.4	0.0

諸収入とは、駐車場使用料及び地方公務員災害補償基金過納金等である。

諸収入の収入済額は、138,833円で、前年度比1,674,151円(△92.3%)の減少となっている。

### 3 歳出款別決算状況

各款別の歳出の決算状況については、次のとおりである。

#### 第1款 議会費

(単位：円・%)

区分 年度	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額
		金額	執行率		
平成30年度	413,000	356,512	86.3	0	56,488
平成29年度	602,000	536,280	89.1	0	65,720
前年度比較	△189,000	△179,768	△2.8	0	△9,232

議会費の主なものは、議員報酬である。

予算現額413,000円に対して支出済額は356,512円で執行率86.3%である。

支出済額を前年度比較すると179,768円(△33.5%)減少している。

#### 第2款 総務費

(単位：円・%)

区分 年度	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額
		金額	執行率		
平成30年度	106,688,000	104,414,158	97.9	0	2,273,842
平成29年度	117,220,000	115,101,215	98.2	0	2,118,785
前年度比較	△10,532,000	△10,687,057	△0.3	0	155,057

総務費の主なものは、人件費である。

予算現額106,688,000円に対して支出済額は104,414,158円で執行率97.9%である。

支出済額を前年度比較すると10,687,057円(△9.3%)減少している。

#### 第3款 衛生費

(単位：円・%)

区分 年度	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額
		金額	執行率		
平成30年度	77,247,000	75,584,207	97.8	0	1,662,793
平成29年度	88,966,000	86,607,109	97.3	0	2,358,891
前年度比較	△11,719,000	△11,022,902	0.5	0	△696,098

衛生費の主なものは、し尿処理施設の運転維持管理である。

予算現額77,247,000円に対して支出済額は75,584,207円で執行率97.8%である。

支出済額を前年度比較すると11,022,902円(△12.7%)減少している。



## 第4款 公債費

(単位：円・%)

区分 年度	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額
		金額	執行率		
平成30年度	1,546,000	1,544,902	99.9	0	1,098
平成29年度	3,091,000	3,089,804	100.0	0	1,196
前年度比較	△1,545,000	△1,544,902	△0.1	0	△98

公債費（し尿処理施設整備事業）の借り入れは、平成30年9月25日に完済している。

## 第5款 予備費

(単位：円・%)

区分 年度	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額
		金額	執行率		
平成30年度	354,968,000	0	0.0	0	354,968,000
平成29年度	1,000,000	0	0.0	0	1,000,000
前年度比較	353,968,000	0	0.0	0	353,968,000

予備費の執行は無かったが、し尿処理場整備基金、財政調整基金を決算に伴い繰り越すため、2月議会で残額を全て繰り入れ、予備費に補正予算計上している。

## 4 業務状況

搬入処理実績及び電気使用・薬剤購入実績は、次のとおりである。

### (1) 処理実績

(単位：kℓ)

区分 年度	日進市			東郷町		
	生し尿	浄化槽	合計	生し尿	浄化槽	合計
平成30年度	290.6	14,859.8	15,150.4	346.8	7,057.7	7,404.5
平成29年度	335.3	15,101.4	15,436.7	344.2	7,239.4	7,583.6
前年度比較	△44.7	△241.6	△286.3	2.6	△181.7	△179.1

処理実績を前年度と比較すると、し尿及び浄化槽汚泥ともに減少を示している。

### (2) 電気使用・薬剤購入実績

区分 年度	電 気		薬 剤	
	使用量(kwh)	使用料金(円)	購入量(kg)	購入金額(円)
平成30年度	682,947	12,837,791	59,500	3,076,791
平成29年度	771,694	13,335,202	64,580	3,569,771
前年度比較	△88,747	△497,411	△5,080	△492,980

電気使用実績、薬剤購入実績は、処理量の減少に伴い、減少を示している。

## 第5 財産の状況

財産の各項目の概況は、次のとおりである。

### 1 公有財産

(単位：㎡)

区 分	平成 29 年度末現在高	平成 30 年度中増減高	平成 30 年度末現在高
土 地 (地 積)	13,603	0	13,603
建 物	木 造 (延面積)	0	0
	非木造 (延面積)	0	2,159
	延面積計	2,159	2,159

土地及び建物は、前年度からの増減が無い。

### 2 物 品

(単位：台)

区 分	平成 29 年度末現在高	平成 30 年度中増減高	平成 30 年度末現在高
深ボディーダンプ車	1	0	1

1点100万円以上の重要物品は、ダンプのみである。

### 3 基 金

#### (1) し尿処理場整備基金

(単位：円)

区 分	平成 29 年度末現在高	平成 30 年度中増減高	平成 30 年度末現在高
現 金	280,029,846	△280,029,846	0

#### (2) 財政調整基金

(単位：円)

区 分	平成 29 年度末現在高	平成 30 年度中増減高	平成 30 年度末現在高
現 金	27,956,079	△27,956,079	0

## 第6 むすび

平成30年度の決算については、地方自治法その他関係法令の規定に基づき審査した結果、決算書等は適法かつ正確に作成され、予算の執行に当たっては、合規性だけでなく効率性、有効性にも留意され、概ね適正に処理されているものと認められた。また、財産管理においても、法令の規定に基づき概ね適正に管理されているものと認められた。

なお、決算審査は、担当課等の長から当該年度の主な事業実績等について報告を求め、行財政の施策が的確に処理されているかを主眼に事業の課題等にも目を向け審査に臨んだところである。

### 1 決算の概要

平成30年度の一般会計歳入歳出決算額は、歳入540,884,557円、歳出181,899,779円であり、前年度決算額歳入210,700,587円、歳出205,334,408円と比べ、歳入は330,183,970円（対前年比156.7%）の増加、歳出については、23,434,629円（対前年比△11.4%）の減少となった。

### 2 歳入について

前年度の伸び率を款別に比較すると、分担金及び負担金5,711千円（△2.9%）、財産収入156千円（△37.7%）の減少、繰入金335,694千円（4,623.2%）、繰越金2,032千円（60.9%）の増加、諸収入1,674千円（△92.3%）の減少であった。

### 3 歳出について

前年度の決算額について比較すると、23,434千円（△11.4%）減少となった。主な要因は、組合解散によるものである。

### 4 今後の財政運営について

日東衛生組合は、し尿処理場の建設及び維持管理並びにこれらに付帯する事務を共同処理することを目的に、昭和50年度～昭和52年度に日量120klの処理能力を有する好気性消化（活性汚泥法）処理方式による施設を建設し、昭和53年3月から運転を開始され、日進町（現日進市）と東郷町を構成自治体として、両市町の住環境の改善に重要な役割を担ってきた。

施設稼働後、41年を経過することから、維持管理について日々の設備・装置の定期点検及び消耗部品の定期交換等により設備の延命を図るとともに、処理の円滑化、合理化を目指し、事業を実施された。

平成30年度は、沈殿槽搔寄機部品取替工事、破碎機部品取替工事を行い、各設備の安定した稼働に努められた。

そして、し尿処理の合理化及び効率的な運営による更なる経費の縮減及び老朽化施設の更新を図るため、令和4年度から隣接する南部浄化センターにおいて、し尿等浄化槽汚泥と下水道汚水を集約して処理することとなり、平成31年3月31日をもって本組合は解散された。

日東衛生組合日進美化センターにおける今後の搬入量の見通しについては、し尿については公共下水道の整備等により、減少傾向が続くものと考えられ、浄化槽汚泥については、くみ取り便槽や単独浄化槽から合併浄化槽への切り替えや公共下水道整備区域外における住宅の新築等による増加要因はあるものの、下水道供用開始区域の拡大に伴い、緩やかに減少していくものと予測される。

今後は、当該組合の事務を引き継いだ日進市が、し尿及び浄化槽汚泥等の処理業務を行うこととなるが、引き続き両市町の市民・町民が必要な便宜を受けられるよう、これまで以上に効率的、かつ、環境に配慮した管理運営に努められたい。

## 決 算 審 査 資 料

- 別表 1 平成 30 年度一般会計歳入決算  
別表 2 平成 30 年度一般会計歳出決算

別表 1

## 平成 3 0 年 度 一 般 会 計 歳 入 決 算

(単位：円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現額と 収入済額と の比較	
1	分担金及び 負担金	190,880,000	190,880,000	190,880,000	0	0	0	
2	使用料及び 手数料	1,287,000	1,287,468	1,287,468	0	0	468	
3	財産収入	257,000	257,576	257,576	0	0	576	
4	繰入金	342,955,000	342,954,501	342,954,501	0	0	△499	
5	繰越金	5,366,000	5,366,179	5,366,179	0	0	179	
6	諸収入	延滞金、加 算金及び過 料	1,000	0	0	0	0	△1,000
		組合預金利 子	5,000	0	0	0	0	△5,000
		雑入	111,000	138,833	138,833	0	0	27,833
		小計	117,000	138,833	138,833	0	0	21,833
合 計		540,862,000	540,884,557	540,884,557	0	0	22,557	

## 別表 2

## 平成 3 0 年 度 一 般 会 計 歳 出 決 算

(単位 : 円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と 支出済額と の比較	
1	議会費	議会費	413,000	356,512	0	56,488	56,488
2	総務費	総務管理費	106,512,000	104,273,376	0	2,238,624	2,238,624
		監査委員費	176,000	140,782	0	35,218	35,218
		小計	106,688,000	104,414,158	0	2,273,842	2,273,842
3	衛生費	清掃費	77,247,000	75,584,207	0	1,662,793	1,662,793
4	公債費	公債費	1,546,000	1,544,902	0	1,098	1,098
5	予備費	予備費	354,968,000	0	0	354,968,000	354,968,000
合 計			540,862,000	181,899,779	0	358,962,221	358,962,221